

番号	質問内容	回答
1	委託期間満了後、ランディングページは閉鎖されるという理解でよろしいでしょうか。	その理解で間違いありません。
2	移住相談や補助制度の申請は、市のホームページへ誘導する方法で対応可能でしょうか。ランディングページに直接、申し込みページ等を設けることは必須ではない、という理解でおります。	仰るとおり、必須ではございません。市のホームページに誘導する方法でもランディングページに直接申し込みページ等を設けることでも、いずれでも構いません。なお、補助金について、添付書類等の関係上、現在のところ電子申請は対応しておりません。
3	WEB上での目標を設定する場合、目標①はお問い合わせページでの受付数(https://www.city.nankoku.lg.jp/ijyu/contact/)、目標②は申請書のダウンロード数になりますでしょうか。 例えばフォームの入力項目削減(住所・電話番号・メールアドレス等の入力省略)・LINEでの問合せ受付やSNSアカウントへの誘導など、興味をもっていただいた方が問い合わせるチャンネルについて選択肢を広げる提案は可能でしょうか。	ウェブ上での目標の設定について、特に指定はありませんので、興味を持っていただいた方の選択肢を広げる提案をしていただくことは可能です。
4	広告配信期間については決定されていますか。ご提案させていただく形でしょうか。	広告配信期間は特に指定はありません。委託期間内・予算内で効果的な期間を提案してください。
5	移住者向けのインタビューを掲載したい場合、移住者の方をご紹介いただくことは可能でしょうか。	紹介することは可能です。なお、インタビューへの承諾まで確約するものではありません。
6	南国市HPで使用されているキャラクターの使用は可能でしょうか。	使用規程に反しない限り、市のPRキャラクター「シャモ番長」を使用することはできます。
7	市内のどこか一つの町を代表的にアピールすることは可能でしょうか。	可能です。
8	特に重視しているターゲット層や訴求エリアがあれば教えてください。 また、昨年度には多くの移住者や相談者の実績があるとのことですが、その時の施策内容やデータを共有いただくことは可能でしょうか。	ターゲット層は、仕様書の「2 ターゲット層」のとおりです。本事業において特に重視している訴求エリアはありません。 昨年度の施策内容、データを共有することは可能です。
9	仕様書／「3. (1)」について、現在、「なんこく移住計画」というサイトがあるようですが、これは「移住」全体を指すサイトとして、今回のプロポーザルに準じた若年層向けおよび補助金を理解していただくことを主旨としたランディングページを作成する認識で間違いないでしょうか。	仰るとおり、「なんこく移住計画」は本市の移住全体の情報を掲載したサイトであり、本事業では、仕様書の「2 ターゲット層」に記載の比較的若年層向けの目標の達成に資するランディングページを作成するものです。
10	本店及び高知県内に所在する営業所等が国税～～とありますが、高知県内に営業所等が存在しない場合でも参加資格は満たしていますか。	高知県内に営業所等が存在していなくても構いません。
11	10ページ以内とありますが表紙は含めなくても良いでしょうか	表紙も含めて10ページ以内としてください。なお、表紙については、必須のものではありません。 ※質問にある「表紙」とは、実施要領の「8 企画提案書の作成及び提出」の(1)の表の①企画提案書届出書とは別のものと理解しています。

12	審査結果通知が令和7年10月10日以後とありますが、本件の委託期間が令和8年3月10日までとなっています。 ランディングページ制作・公開に至るまで年末もしくは年明けで想定すると公開期間が約2か月程度と考えられます。公開はいつ頃まで想定していますか。 また、3月11日以降のランディングページは閉鎖でよろしいでしょうか。	最長でも委託期間内の公開を考えています。したがって、3月11日以降はランディングページは閉鎖という理解で問題ありません。
13	既存公開中の【なんこく移住計画】との連動検討は必要（可能）でしょうか	特に指定はありません。なお、「なんこく移住計画」のシステム的には、連動は不可能です。
14	いままでに行った広告配信施策はどのような広告媒体で実施されたか。 また、その結果（効果）はどうだったか。	これまでに本事業と同様の広告配信施策の実績はありません。本事業が初の試みとなります。
15	目標①について、広告の規模と方法の検討のために教えていただきたいです。 認知度と移住相談件数の現状の数値と目標値を教えてください。	認知度について具体的に数値化したものはありません。 移住相談件数の現状の数値は、8月末時点で64件（昨年度同時期25件）です。本年度は6月に参加した県外移住イベントでの相談が例年の2倍あったことにより、数値が伸びています。目標値は前年度以上（10%程度増）を考えております。
16	目標②について、広告の規模と方法の検討のために教えていただきたいです。 二つの補助金それぞれの目標数と予算規模を教えてください。	目標数は予算計上の数値となります。以下のとおりです。 ①南国市U I J ターン移住支援補助金 15世帯4, 500千円 ②南国市新規卒業学生新生活応援補助金 60人10, 800千円 ※①は8月末時点で4世帯交付済。②は9月と3月が申請時期のため実績なし。
17	LPのサーバーに関する記述はありますが、ドメインの取得を想定されていますか。 それとも、現状あるURLの下にLPを配置することを想定していますか。	市においてドメインの取得、市のURLの下に配置することは想定していません。 委託期間中のランディングページの公開に係る費用については、サーバー以外のものも含めた一切のものを受託者において負担してください。
18	仕様書の「3. (2) デジタル広告の配信」に関しまして、南国市の所有するSNS媒体といたしましては、FacebookとInstagramがあると思います。 その他の媒体を使用する際、アカウント作成から実施する必要があるのでしょうか。	南国市で所有するSNS媒体としては、他にXとLINEがあり、更に移住に特化したXとInstagramがあります。それ以外に必要であれば、その必要性や作成主体等を協議の上決定したいと考えております。
19	ランディングページの公開は委託期間中のみ受託者サーバでの運用と理解しています。 委託期間終了後の公開継続や市側ドメイン／サーバへの移設可否・費用負担の考え方をご教示ください。	現状、委託期間終了後の公開継続、市側ドメイン、サーバーへの移設は考えておりません。
20	見積内訳の区分粒度に指定（例：媒体費・運用費・制作費の区分や媒体費の下限／上限割合）はありますか。なければ当方標準区分で提出して差し支えないでしょうか。	粒度に指定はありません。実施要領に記載のとおり、個々の経費ごとにできる限り詳細に記載されていると貴社が判断したものをご提出ください。
21	クリエイティブ形式（静止画／動画／カラーセル等）の指定有無と、納品フォーマットの要件（サイズ、コーデック等）があればお知らせください。	クリエイティブ形式に特に指定はありません。納品フォーマットも特に指定はありませんが、本市のSNS媒体でも使用できるような汎用性の高いものが望ましいと考えています。
22	企画提案書は表紙を除いて10ページ以内でしょうか。表紙を含めて10ページ以内でしょうか。	上記、番号11をご確認ください。

23	LPに掲載するテキスト・画像・動画素材の準備主体（市ご提供／受託者で制作）と範囲、必要に応じた取材・撮影の可否および旅費・出演許諾等の計上可否をご教示ください。	準備主体について、基本的には受託者で制作していただくことを想定していますが、必要に応じて市で有するものを提供することも可能です。取材・撮影の可否については、その対象物にもよってきますが、一概に否定するものではありません。 旅費・出演許諾等については、その費用が委託業務に必要なものであれば、計上を妨げるものではありません。
24	本業務はデジタル広告配信を対象と理解しています。SNSアカウントのオーガニック運用（定期投稿、コメント対応等）は対象外で相違ないでしょうか。 相違がある場合は求められる具体的内容をお知らせください。	対象外で相違ありません。